

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	血管内リンパ腫の分子生物学的特徴の解析			
2. 対象患者	2011年1月1日から2021年3月31日までに、弘前大学で血管内リンパ腫と診断された患者さんを対象とします。			
3. 対象となる期間	2011年1月1日 ~ 2021年3月31日			
4. 実施診療科等	病理生命科学講座			
5. 研究責任者	氏名	吉澤 忠司	所属	病理診断学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	ブリティッシュコロンビア大学・生命科学研究所 藤倉 航平			
7. 研究の意義	血管内リンパ腫は、小血管選択性のリンパ球増殖を特徴とする節外性リンパ腫の一型ですが、診断率が低いこともあり、予後不良な疾患として知られています。本研究では、血管内リンパ腫に特徴的な分子病理学的特性と細胞変異を明らかにした上で、これらの分子の特徴と腫瘍発生や悪性度との関連を解明します。最終的に、当該研究を進めることで、他のリンパ腫とは異なるあらたな治療戦略に寄与することが期待されます。			
8. 研究の目的	腫瘍組織(病理標本)を使用して、これまでの少数の症例で明らかになった、分子病理学的特徴と細胞遺伝子変異を、症例数を拡張して確認します。予後不良群と良好群に二分し、臨床学的因素との関連を解析し、治療法の開発に寄与することを目的とします。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	弘前大学病院に保存されている血管内リンパ腫の標本(病理標本)、患者様のカルテから得られた臨床情報(腫瘍の広がりや予後の情報など)を使用します。以上の情報は、代表機関に提供され、病理標本から得られた画像情報を解析し、これらの結果が腫瘍の広がりや予後とどのように相關するかを統計的に解析します。			
10. 個人情報の保護	病理標本、画像情報、症例報告書は、いずれも患者様の個人情報とは無関係の本研究用の登録番号を付して管理を行い、秘密保護に十分配慮いたします。また、研究結果を公表する際には個人を特定できる情報を一切含まないよう配慮します。収集された情報は、代表研究機関に提供され、解析がなされます。拒否の申し出があった場合は研究対象から除外し、データを削除します。ただし、既に研究結果公表済みの場合はデータを修正することはできませんので、ご了承下さい。			
11. 利益相反に関する状況	開示すべき利益相反関係にある企業・法人組織や営利を目的とした団体はありません。			
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科病理診断学講座 准教授 吉澤忠司 電話 0172 - 39 - 5029 FAX 0172 - 39 - 5030			

提出先: 医学部附属病院総務課総務グループ(総務・広報担当) mail:jm6453@hirosaki-u.ac.jp

事前に大学院医学研究科倫理委員会の審査を経て許可されている必要があります。

(許可通知の写しを添付のこと)